

記載例1 (転勤等) 特別徴収継続 …納税者が転勤先でも引き続き特別徴収される場合

給与支払報告

◎異動のあった月の翌月の10日までに提出してください。

市提出用

特別徴収

に係る給与所得者異動届出書

特別徴収義務者
指定番号

00800000-0

宛先 刈谷市長 令和4年 10月 7日提出	「特別徴収」を ○印で囲む	所在地又は住所 〒446-8501 〇〇市××町18番	名称又は氏名 (株) 西三河	法人番号又は個人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3 4	連絡先 部署 担当者 電話	00800000-0 経理課 給与係 鈴木 花子 0566-23-1111	
給与所得者(異動者) フリガナ 氏名 生年月日 受給者番号 個人番号 異動後の住所 (現住所) 電話	ミカワ イチロウ 三河 一郎 昭和61年 10月 10日 旧姓 002-1245 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3 安城市桜町17番 090 - 1234 - 5678	特別徴収税額 (年税額) 給与天引きの 済みを記入	徴収済税額 6 月分から 9 月分まで	未徴収税額 10 月分から 5 月分まで	異動年月日 令和 4 年 9 月 30 日	異動事由 1 退職 2 転勤 3 休職 4 長期欠勤 5 死亡 6 税額が給与額より大きい 7 給与の支払が不定期 8 会社解散 2 左から番号を 選択して記載	退職した年の1月 1日から退職時 までの給与支払額 円 控除社会 保険料額 円

異動前の特別徴収義務者が記入

該当項目を○印で囲む 未徴収税額(ウ)の徴収方法を A B C から選択し該当記号を○印で囲み、必要事項を記入してください。

A 転勤・特別徴収継続 新たな特別徴収義務者が 給与から徴収する場合	所在地 又は 住所 〒460-0001 名古屋市中区栄1丁目1番1号 愛知ビル7階	誤読を避けるため 必ずフリガナを記入	B 一括徴収 退職時の特別徴収義務者が 給与から徴収する場合	一括徴収した税額は 月分とあわせて納入します。	C 普通徴収 個人で納付する場合	一括徴収しない場合は、次のいずれかを ○印で囲んでください
	フリガナ 名称又は氏名 法人番号 連絡先 部署 電話	アイチ 愛知(株) 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3 経理課労務係 佐藤 次夫 052-481-5423(内線) 007		異動前の特別徴収義務者に 確認して金額を記入		1 異動が12月1日以後で、異動届出書が出たため 2 異動が1月1日以降で、特別徴収継続の希望がないため
新特別徴収義務者	月割額 10,000 円を 10 月分から納入します。 (11 月 10 日納期分)	新特別徴収義務者指定番号 008 □□□□□-□	新受給者番号 A-3210	一括徴収の理由 (○印で囲んで ください)	記入しない	市処理欄
特別徴収税額の納入方法 (該当する納入方法にレをうってください)	レ 納入書使用 納入書不使用(金融機関の納入サービス利用)	●1月1日から4月30日までに退職等される方については、一括徴収が義務づけられています。				

異動後の特別徴収義務者が記入